

水道標準プラットフォーム
サービス共通仕様書
(評価環境)

Ver1.0

株式会社 J E C C

目次

本仕様書で使用する用語について	1
はじめに 本書について	1
ドキュメント体系について	1
システム概要	2
1. サービス提供時間について	3
2. 運用について	3
2.1 運用基本方針について	3
2.2 運用区分について	3
2.2.1 基本サービス機能の運用責任範囲	4
2.2.2 仮想サーバ提供サービス機能の運用責任範囲	4
2.3 運用体制について	4
3.3.1 サポート時間帯	4
3.3.2 問合せ窓口／連絡先一覧	4
2.4 計画停止について	4
3. 利用料について	4

本仕様書で使用する用語について

本仕様書では以下の用語を用います。

- ・GW（ゲートウェイ）
- ・AP（アプリケーション）
- ・PF（プラットフォーム）
- ・IF（インターフェイス）

はじめに 本書について

本仕様書は、株式会社 JECC（以下、当社）が水道標準プラットフォームの評価環境（以下、本サービス）を提供するにあたり、サービス提供内容などを定めるものです。

ドキュメント体系について

サービス利用約款、サービス仕様の体系について、以下に示します。

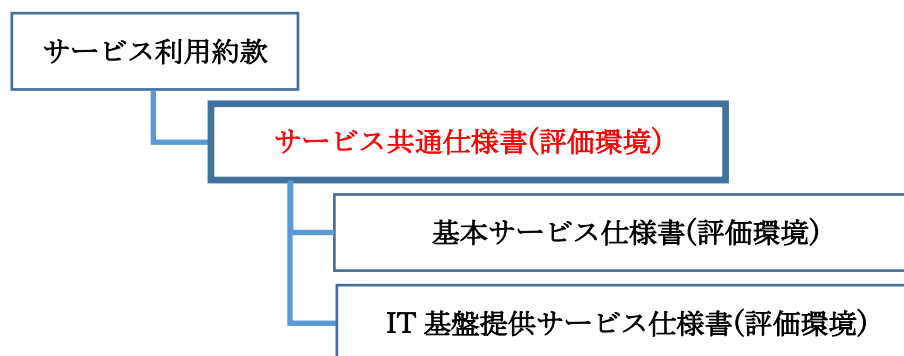


図 0-1: ドキュメント体系図

システム概要

① 水道標準プラットフォーム概念図

水道標準プラットフォームは、以下の環境をサービス利用者に提供します。

(ア) 評価環境

アプリケーションの動作検証や簡易的な接続試験などを実施する環境です。インターネットを経由して本環境を利用します。

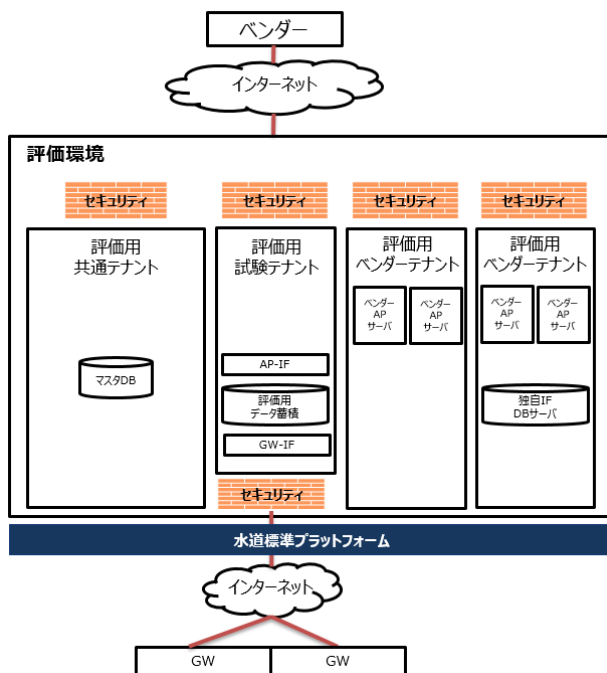


図 0-2: 水道標準プラットフォーム評価環境の概念図

② 提供サービス機能

水道標準プラットフォームの評価環境上で提供するサービスは、以下の通りとなります。

表 0-1: 水道標準プラットフォームの評価環境で提供するサービス一覧

機能	概要
認証認可機能	AP/GW 登録変更
流通機能(マスタ)	マスタ登録・変更、マスタ情報提供
IT 基盤提供	サーバ/OS 提供、商用パッケージ提供
流通機能(IF)	AP 向け標準インターフェイス、GW 向け標準インターフェイス
データ蓄積機能	データ蓄積

1. サービス提供時間について

本サービスのサービス提供時間は、24 時間 365 日です。

2. 運用について

2.1 運用基本方針について

安定かつ快適なサービスを提供するため、以下を方針とします。

- ① サービス利用者に提供しているサービスに影響のある場合、速やかにサービス利用者へ連絡します。
- ② サービス利用者に提供しているサービスに影響するメンテナンスを実施する場合、事前にご連絡します。

2.2 運用区分について

運用の責任範囲に関しては、以下の通りとします。

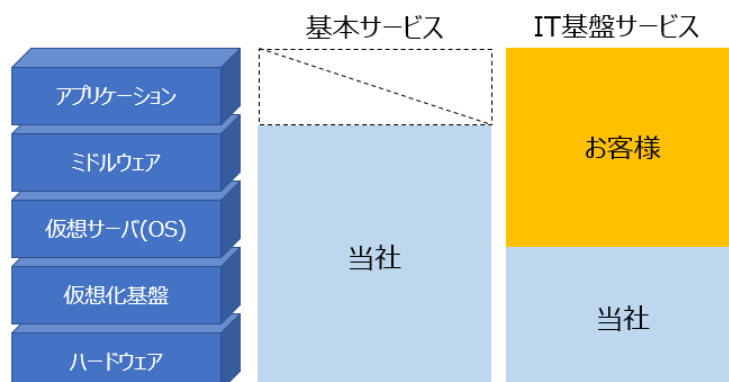


図 2-1: 運用責任範囲

2.2.1 基本サービス機能の運用責任範囲

水道標準プラットフォーム上で提供するミドルウェアまでを当社の運用責任範囲とします。

2.2.2 仮想サーバ提供サービス機能の運用責任範囲

水道標準プラットフォーム上で提供する仮想化基盤までを当社の運用責任範囲とし、仮想サーバ(OS)より上位層をサービス利用者の運用責任範囲とします。

2.3 運用体制について

3.3.1 サポート時間帯

問い合わせ受付時間、ならびに、障害受付時間は、当社営業日（9:00～17:00）でご対応します。

当社営業日は、原則、以下を除いた日となります。

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、当社規定の休日

3.3.2 問合せ窓口／連絡先一覧

問合せ窓口／連絡先については、別途通知致します。

2.4 計画停止について

計画メンテナンスにはサービス停止を伴うものもあるため、その場合は事前にサービス利用者へ通知を行い、停止・メンテナンスを実施します。ただし、緊急性の高い緊急メンテナンスに関してはこの限りではありません。

3. 利用料について

お申込みいただいたサービスメニューごとに月額利用料が発生します。なお、サービス提供開始月より課金が始まります。

改定履歴

版数	効力発生日	改定内容
第 1.0 版	2020/5/11	初版発行